

## 2(1) 令和元年度病床機能報告の確認結果について

### ア 病床の医療機能を変更済みの医療機関について

#### 1 第12回鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議(R2.10.12)

##### 協議結果

＜病床の医療機能を変更済みの医療機関の取扱（鹿児島保健医療圏）＞

「回復期又は慢性期」から「高度急性期又は急性期」，「慢性期」から「回復期」へ病床の医療機能を変更済みの医療機関について，病床数に関わらず，変更理由等の書面回答を求め，議長及び高度急性期・急性期専門部会長又は回復期専門部会長に相談の上，疑義の有無に応じて以下により取り扱うこととする。

- (1) 疑義のあるもの：専門部会（又は調整会議）への出席及び説明を求め，協議する。
- (2) 疑義のないもの：専門部会（又は調整会議）で書面により協議する。

対象医療機関

- 「回復期又は慢性期」から「高度急性期又は急性期」へ変更（3医療機関）  
新成病院，大山クリニック，岡田・石堂クリニック
- 「慢性期」から「回復期」へ変更（3医療機関）  
中江病院，アクラス中央病院，大勝病院

## 2 変更理由等の照会

- ・ R2.10.26 調整会議議長名で対象医療機関へ文書回答を依頼。回答はP3のとおり。
- ・ 疑義の有無について，議長，高度急性期及び急性期専門部会長，回復期専門部会代表へ相談

### 【 相談結果 】

- (1) 高度急性期又は急性期へ変更済みの医療機関について  
疑義あり（出席を求める）：大山クリニック，岡田・石堂クリニック

＜ 急性期への変更について疑義ありとした理由 ＞

- ・ 現在過剰である急性期病床への変更であるため。

(2) 回復期へ変更済みの医療機関について

疑義なし（出席を求めない）：新成病院，中江病院，アクラス中央病院，大勝病院

＜ 回復期への変更について疑義なしとした理由 ＞

- ・ 現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であるため，また，それらの医療機関において，現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めているため。

(注) 新成病院：照会の結果，慢性期から回復期への変更に修正

### 3 各専門部会における協議結果

(1) 高度急性期又は急性期へ変更済みの医療機関について

第7回高度急性期及び急性期専門部会（R2.11.19）において対象医療機関の出席を求め，説明・質疑を実施

医療機関名	第7回高度急性期及び急性期専門部会の意見
大山クリニック	地域医療構想調整会議では2025年の医療機能ごとの必要病床数に近づけていくために調整を進めているところであり，過剰が見込まれる「急性期」への変更は望ましくないと考えている。 診療報酬の算定上で特に支障がない場合，病床機能報告では「回復期」として御報告いただきたい。
岡田・石堂クリニック	

※ 当該医療機関に対して協議結果を通知済み。（R2.11.25 高度急性期及び急性期専門部会長名，P4～5）

※ 協議結果を受け，当該2医療機関は「回復期」として報告されたことを確認済み。

(2) 回復期へ変更済みの医療機関について

第3回回復期専門部会（R2.11.30付け書面開催）により協議を実施

医療機関名	第3回復回復期専門部会の意見
新成病院	現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であること，また，それらの医療機関において，現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めていることから，「妥当」なものと認める。
中江病院	
アクラス中央病院	
大勝病院	

※ 当該医療機関に対して協議結果を通知済み。（R2.12.8 回復期専門部会代表名，P6～9）

## ア 病床の医療機能を変更済みの医療機関

※ 事務局において、趣旨が変わらない範囲で文言を修正、または医療機関の了承を得た上で、文言を追加しています。

### 1 「回復期又は慢性期」から「高度急性期又は急性期」への変更

#### (1) H30年度病床機能報告から変更済み

医療機関名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	変更時期及び理由(概要)
大山クリニック	H30.7.1時点	0	0	19	0	19	・H30年度報告時点では、手術後の患者の受け入れが多く、在宅復帰に向けた医療を提供する方が多かったため、回復期としていたが、R1年度の報告時点で、前年度より化学療法等の治療を受ける患者が増えてきたため、急性期機能へ変更した。
	R1.7.1現在	0	18	0	0	18	

#### (2) 令和元年度病床機能報告から変更済み

医療機関名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	変更時期及び理由(概要)
岡田・石堂クリニック (旧:岡田脳神経クリニック)	R1.7.1現在	0	0	0	19	19	(変更時期)令和2年4月1日 (変更理由)平成30年より増改築の構想を練っており、それに合わせ整形外科の標榜科を追加し、R2.4より主たる標榜科を脳神経内科から整形外科に変更。また、増改築で手術室を設置。整形外科疾患の手術を行った患者が入院するため、病床機能を急性期とした。
	2025.7.1時点	0	19	0	0	19	

### 2 「慢性期」から「回復期」への変更

#### (1) H30年度病床機能報告から変更済み

医療機関名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	変更時期及び理由(概要)
新成病院	H30.7.1時点	0	0	0	65	65	・令和元年度病床機能報告の記載誤り(急性期→回復期) (変更時期)平成30年9月 (変更理由)周辺の高度急性期または急性期病床の受け皿としての機能を構成するため
	R1.7.1現在	0	35	0	30	65	
	R1.7.1現在【修正後】	0	0	35	30	65	
中江病院	H30.7.1時点	0	0	12	60	72	(変更時期)平成30年10月 (変更理由)近隣の急性期病院からの回復期病棟への転院相談が増えてきたため、回復期病床を12床から20床へ変更した。
	R1.7.1現在	0	0	20	52	72	
アクラス中央病院	H30.7.1時点	0	0	24	37	61	(変更時期)平成30年8月9日 (変更理由)鹿児島西地区、武岡地区周辺に回復期リハビリ病棟を有する医療機関が少なかったこともあり、急性期病院からの紹介依頼と地域からのニーズも多く、治療日数の制限があるリハビリの待機状態があった。治療日数制限のある中で利用患者の治療期間を失うことはよくないため、しっかりと早期に入院リハビリ治療が行える体制を整えるという観点から、慢性期病床13床を回復期病床へ変更した。
	R1.7.1現在	0	0	37	24	61	

#### (2) 令和元年度病床機能報告から変更済み

医療機関名		高度急性期	急性期	回復期	慢性期	計	変更時期及び理由(概要)
大勝病院	R1.7.1現在	0	60	60	140	260	(変更時期)令和2年4月 (変更理由)大勝病院と高見馬場リハビリテーション病院の合併による新病院において病床再編を行った。その際に、慢性期であった療養病棟を地域包括ケア病棟に転換したため、当該病棟に関しては回復期へ変更した。
高見馬場リハビリテーション病院	R1.7.1現在	0	0	0	61	61	
大勝病院	2025.7.1時点	0	60	102	159	321	

令和2年11月25日

大山クリニック 院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
高度急性期及び急性期専門部会長

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第7回高度急性期・急性期専門部会  
の協議結果について（依頼）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和2年11月19日に開催した標記専門部会に際しましては、御多用のところ  
貴院から御出席及び御説明をいただき、ありがとうございました。

当専門部会の協議結果につきまして、下記のとおりお知らせしますのでよろしくお  
願いいたします。

#### 記

貴院におかれては、令和元年度病床機能報告で回復期（H30.7.1時点）から急性期  
（R1.7.1時点）に病床の医療機能を変更済みと報告しておられますが、地域医療構想  
調整会議では2025年の医療機能ごとの必要病床数に近づけていくために調整を進めて  
いるところであり、過剰が見込まれる「急性期」への変更は望ましくないと考えてお  
ります。

つきましては、診療報酬の算定上で特に支障がない場合は、病床機能報告では、「回  
復期」として御報告いただくようお願いいたします。

なお、既に御報告済みの場合も、11月30日まで再度報告が可能であることを申し添  
えます。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1  
鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）  
健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰  
電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674  
Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年11月25日

岡田・石堂クリニック 院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
高度急性期及び急性期専門部会長

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第7回高度急性期・急性期専門部会  
の協議結果について（依頼）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

さて、令和2年11月19日に開催した標記専門部会に際しましては、御多用のところ  
貴院から御出席及び御説明をいただき、ありがとうございました。

当専門部会の協議結果につきまして、下記のとおりお知らせしますのでよろしくお  
願いいたします。

#### 記

貴院におかれては、令和元年度病床機能報告で慢性期（R1.7.1時点）から急性期  
（2025.7.1時点）に病床の医療機能を変更予定と報告され、既に令和2年4月1日に  
急性期に変更済みとのことで御説明いただきましたが、地域医療構想調整会議では20  
25年の医療機能ごとの必要病床数に近づけていくために調整を進めているところであ  
り、過剰が見込まれる「急性期」への変更は望ましくないと考えております。

つきましては、診療報酬の算定上で特に支障がない場合は、病床機能報告では、不  
足が見込まれる「回復期」として御報告いただくようお願いいたします。

なお、既に御報告済みの場合も、11月30日まで再度報告が可能であることを申し添  
えます。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年12月8日

新成病院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
回復期専門部会 代表

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第3回回復期専門部会の協議結果  
について（御連絡）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付け文書で依頼しました病床の医療機能を変更済みの理由につきまして御回答をいただき、ありがとうございました。

回復期専門部会において、貴院の御回答について協議しましたので、下記のとおり協議結果をお知らせします。

#### 記

現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であること、また、現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めていることから、当専門部会としては妥当なものとする。その旨、12月10日開催の部会長等会議へ報告する。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年12月8日

中江病院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
回復期専門部会 代表

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第3回回復期専門部会の協議結果  
について（御連絡）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付け文書で依頼しました病床の医療機能を変更済みの理由につきまして御回答をいただき、ありがとうございました。

回復期専門部会において、貴院の御回答について協議しましたので、下記のとおり協議結果をお知らせします。

#### 記

現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であること、また、現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めていることから、当専門部会としては妥当なものとする。その旨、12月10日開催の部会長等会議へ報告する。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp

令和2年12月8日

アクラス中央病院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
回復期専門部会 代表

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第3回回復期専門部会の協議結果  
について（御連絡）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付け文書で依頼しました病床の医療機能を変更済みの理由につきまして御回答をいただき、ありがとうございました。

回復期専門部会において、貴院の御回答について協議しましたので、下記のとおり協議結果をお知らせします。

#### 記

現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であること、また、現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めていることから、当専門部会としては妥当なものとする。その旨、12月10日開催の部会長等会議へ報告する。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1

鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）

健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰

電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674

Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp



令和2年12月8日

大勝病院長 様

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議  
回復期専門部会 代表

鹿児島保健医療圏地域医療構想調整会議第3回回復期専門部会の協議結果  
について（御連絡）

地域医療構想の推進につきましては、日頃から御協力を賜り感謝申し上げます。

先日は、令和2年10月26日付け文書で依頼しました病床の医療機能を変更済みの理由につきまして御回答をいただき、ありがとうございました。

回復期専門部会において、貴院の御回答について協議しましたので、下記のとおり協議結果をお知らせします。

#### 記

現在過剰である慢性期から不足している回復期への変更であること、また、現時点で回復期機能相当の医療需要の増大が見込めていることから、当専門部会としては妥当なものとする。その旨、12月10日開催の部会長等会議へ報告する。

#### <事務局>

〒899-2501 日置市伊集院町下谷口1960-1  
鹿児島地域振興局保健福祉環境部（伊集院保健所）  
健康企画課企画管理係 担当 椋山，平峰  
電話：099-273-2332 FAX：099-272-5674  
Email：kago-kenko-kikaku@pref.kagoshima.lg.jp